

2022年3月30日実施のアップデートについて

 メタデータのアップロード時に以下の、もしくはその他の原因不明なエラーが発生し、対処方法が不明な場合は、お手数ですが[事務局](#)までご連絡ください。

ERROR - XML is not schema valid org.xml.sax.SAXParseException: cvc-complex-type.2.4.a: 要素'md:ServiceDescription'で始まる無効なコンテンツが見つかりました。'{'urn:oasis:names:tc:SAML:2.0:metadata':ServiceName}'のいずれかが必要です。

- [主なアップデート内容](#)
- [テンプレート外メタデータのアップロード手順](#)

主なアップデート内容

- テンプレート外メタデータの取り扱いがとても柔軟になりました
 - テンプレート外メタデータをアップロードしたことがある場合、以前はほとんどの項目がグレースアウトされ、修正が必要な場合は手元のメタデータを更新して再アップロードしなければなりませんでした。ほとんどの項目が変更申請のフォーム上からも修正できるようになりました。該当する修正についてはフォームを修正し申請していただければよく、その際メタデータの再アップロードは不要です。
 - 逆に、証明書に特殊な記載をしているメタデータについては、意図しない更新が行われないよう証明書フォームがグレースアウトされる安心設計となっております
 - また、これまでと同じくメタデータのアップロード時にはフォームの内容も更新されますが、その際変更点が列挙されますのでより安心してお使いいただけるようになりました
- ロゴ画像が複数指定できるようになりました
 - 一方、それぞれのロゴ画像について幅と高さの指定が必須になります
- IdP/SPの機関名称が簡単に修正できるようになりました
 - 他の項目と同じく変更申請から修正できます
 - ただし変更には運用責任者による押印・申請書郵送もしくはオンライン確認が必要になりますので、正式名称の入力ミス等の場合にのみ本機能をご利用ください
- 英語リソースについて、通知文面含め多数の更新が入りました

テンプレート外メタデータのアップロード手順

以下でテンプレート外メタデータのアップロード手順を改めて説明しておりますのでご参照ください。

⇒[テンプレート外のメタデータを使用する場合に注意すべきこと](#) > [テンプレート外メタデータのアップロード手順](#)